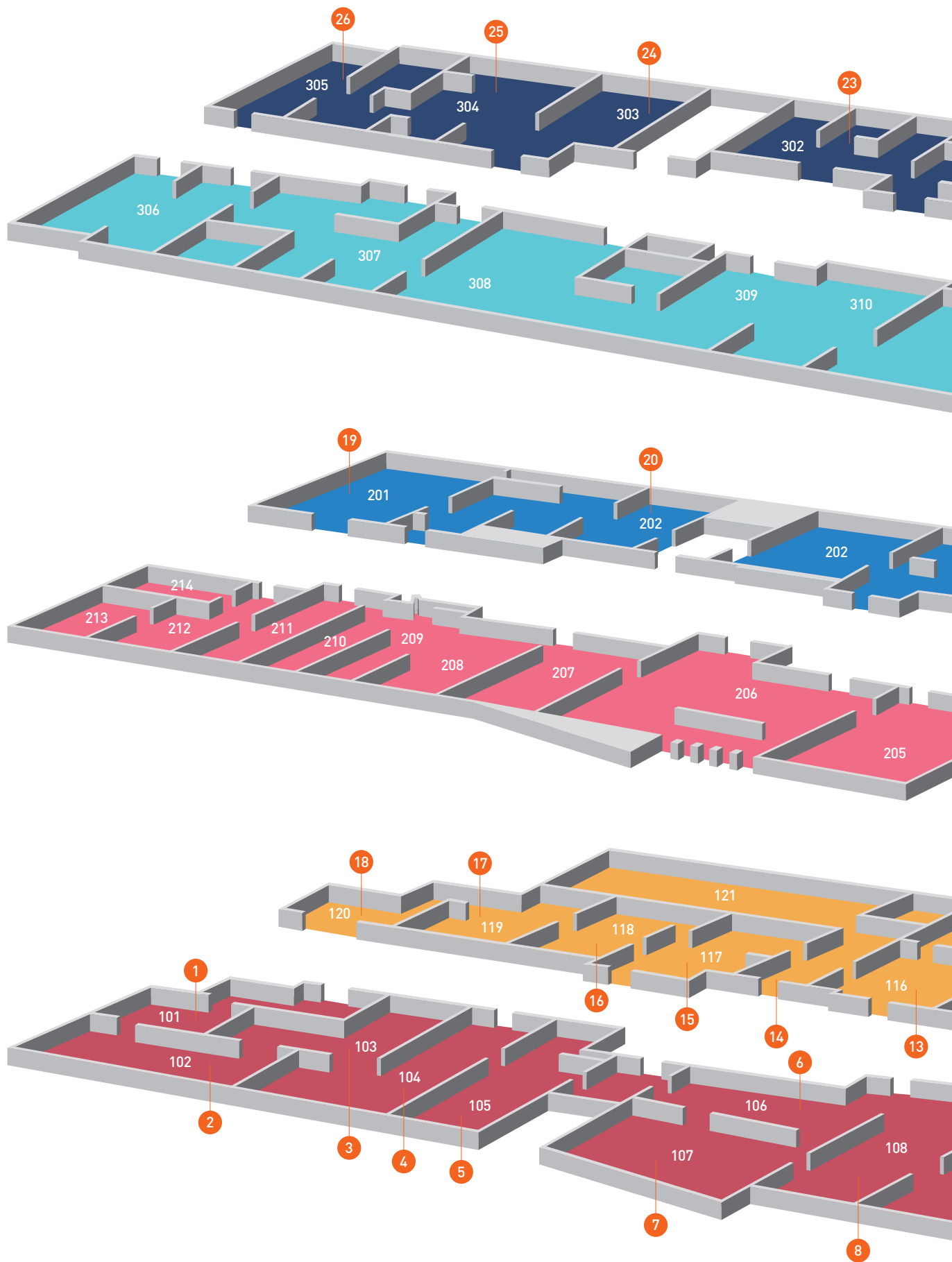


30

名作

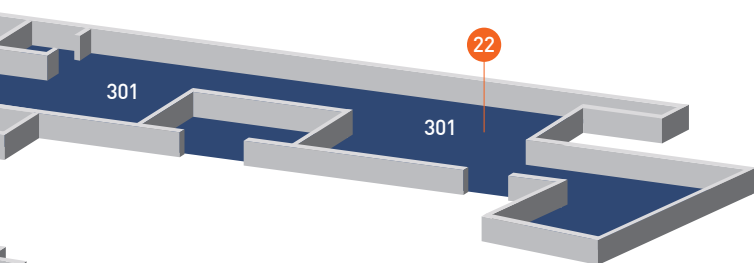
韓国国立中央博物館所蔵



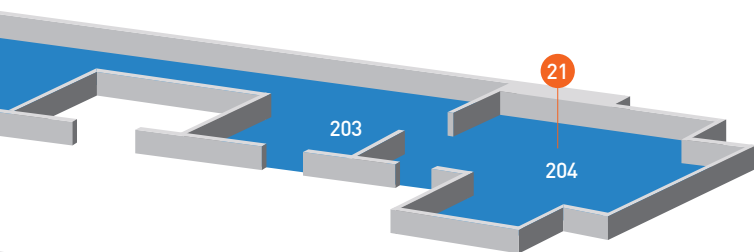


野外展示

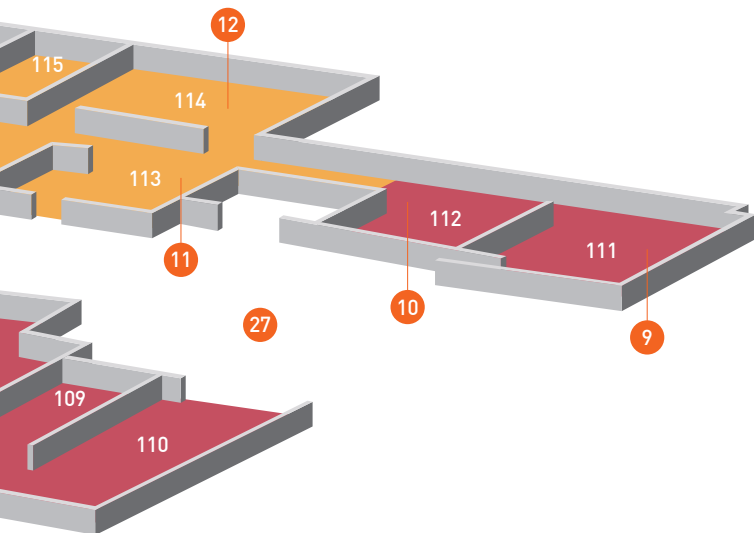
野外展示場 28 29 30



彫刻・工芸館
アジア館 3F



書画館
寄贈館 2F



中世・近世館
先史・古代館 1F

先史・古代館

- 101 旧石器時代展示室
- 102 新石器時代展示室
- 103 青銅器時代/古朝鮮展示室
- 104 夫餘/三韓展示室
- 105 高句麗展示室
- 106 百濟展示室
- 107 加耶展示室
- 108 新羅展示室
- 109 新羅展示室
- 110 新羅展示室
- 111 統一新羅展示室
- 112 渤海展示室

中世・近世館

- 113 高麗展示室1
- 114 高麗展示室2
- 115 テーマ展示室
- 116 高麗展示室3
- 117 朝鮮展示室1・2
- 118 朝鮮展示室3
- 119 朝鮮展示室4
- 120 朝鮮展示室5
- 121 特別展示室

書画館

- 201 書展示室
- 202 絵画展示室
- 203 仏教絵画
- 204 舎廊房

寄贈館

- 205 李洪根
- 206 寄贈文化財
- 207 金宗学
- 208 劉康烈・朴永淑
- 209 崔永道
- 210 朴秉来
- 211 金子量重
- 212 柳昌宗
- 213 八馬理
- 214 井内功

彫刻・工芸館

- 301 仏教彫刻展示室
- 302 金属工芸展示室
- 303 青磁展示室
- 304 粉青沙器展示室
- 305 白磁展示室

アジア館

- 306 インド・東南アジア
- 307 中央アジア
- 308 中国
- 309 新安海底文化財
- 310 新安海底文化財
- 311 日本

野外展示

- 野外展示場

手斧

1. これがなぜ「手斧」と呼ばれるのかわかりますか。

- ① 手でつかんだから
- ② 人の手首と同じくらいの大きさだから
- ③ 人の手首のように見えるから
- ④ 表面に手の絵が描かれているから



櫛目文土器

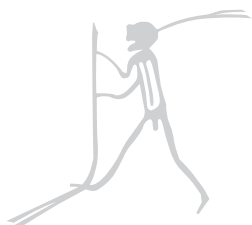
2. この品物は、主に何のために使われたのでしょうか。

- ① 食べ物を蓄えるための器
- ② 水を汲むためのバケツ
- ③ お香を焚くための器
- ④ 頭を保護するためのヘルメット



農耕紋青銅器

3. この青銅製の工芸品に描かれている人は何を
しているのでしょうか。



- ① 動物を育てている
- ② 魚を釣っている
- ③ 農業をしている
- ④ 踊っている



鴨形土器

4. この土器は何のために使われたのでしょうか。



- ① ろうそく立て
- ② 部屋の飾り
- ③ 宗教儀式で液体を入れる
- ④ 女性のファッションアイテム

騎馬人物図壁画

5. この壁画はどこから出土したのでしょうか。

① お城

② 戦場

③ 学校

④ お墓



百濟金銅大香炉

6. 香炉のへりには、楽器を演奏している人が何人いますか。

① 3人

② 5人

③ 7人

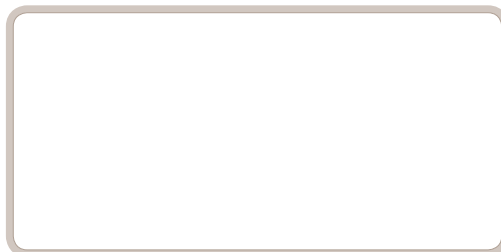
④ 9人



鉄製よろいとかぶと



7. よろいの板をよく観察して、
板の形を枠の中に描いてみ
ましょう。



新羅金腰帶

8. 新羅金腰帶に含まれていないものは次のどれでしょう。



① 魚

② 本

③ 勾玉

④ さや



碑文付きサイコロ

9. サイコロに書かれていない罰は次のどれでしょう。

- ① くすぐられたまま我慢する
- ② 覚えている詩を朗読する
- ③ 音を立てずに踊る
- ④ 同じ場所で10回回る



石製竜頭

10. この工芸品は何のために使われたのでしょうか。

- ① お城を飾る
- ② 石像の頭の部分
- ③ 仏塔を飾る
- ④ 町の日印として



ザクロ形硯滴

11. 猿が抱えている果物は何でしょう。

- ① プラム
- ② りんご
- ③ ざくろ
- ④ 桃



12. 石棺の四面と一致する説明文を選んでください。



①

① 東を守る青い龍



②

② 西を守る白い虎



③

③ 南を守る不死鳥



④

④ 北を守る亀



高麗時代の金属活字

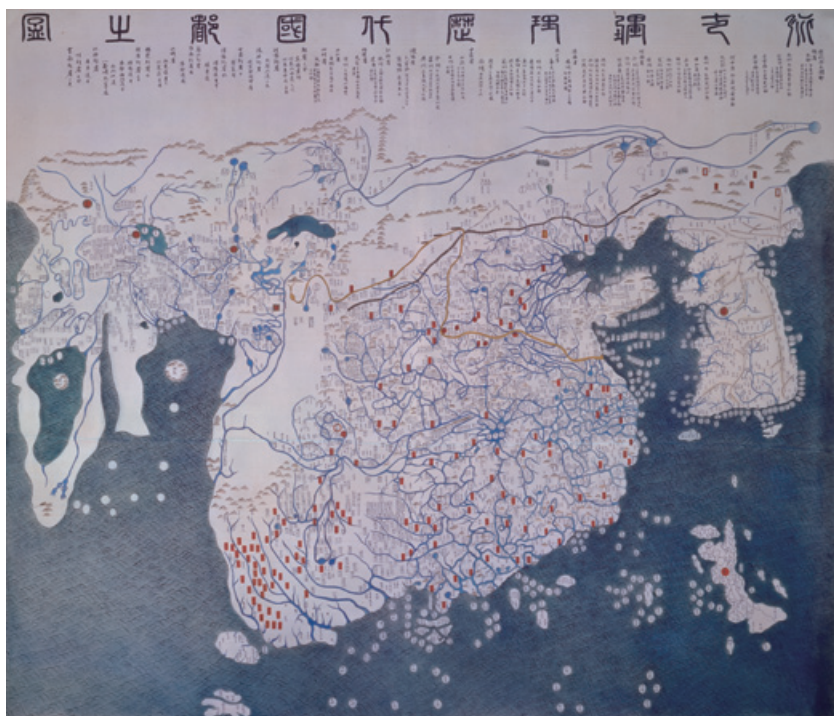
13. この遺物の背面に楕円形のくぼみがあるのはなぜでしょう。

- ① 銅の使用量を減らしたかったから
- ② 活字を作るときに何かの問題があったから
- ③ これは当時の一般的な活字製造法だったから
- ④ 発掘するときに傷ついたから



古代都城統合地図

14. 地図上で朝鮮の場所を見つけて丸で囲んでください。



15. この写真は何を表していますか。

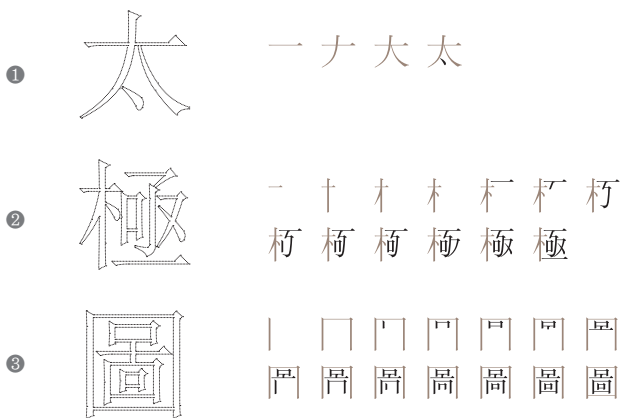


① 星座

② 数学

③ 儒教

④ 家系図



16. この号牌を携帯する必要のあった男子は何歳以上で
しょうか。



① 14歳

② 16歳

③ 18歳

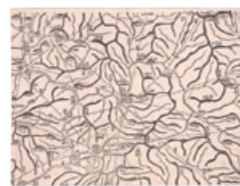
④ 20歳



大東輿地図

17. 大東輿地図の説明文を読んで、空欄に記入しましょう。

- ① 金正浩は朝鮮を南北120里に分割し、____の地域に区分しました。
 ② それぞれの区域は、折りたたむと____冊になるように作られています。



大韓国璽（勅命之宝）

18. 取手に付いている動物は何でしょう。

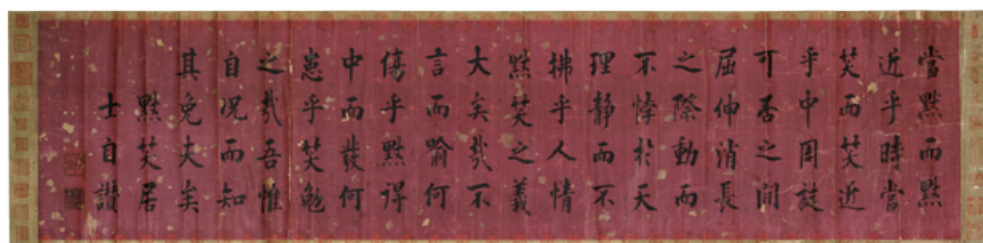
- ① ワニ
 ② 竜
 ③ 犬
 ④ ライオン



秋史金正喜作「黙笑居士自讃」

19. 書道展示室には、この作者の他の作品が3つありますが、わかりますか。

1. _____ 2. _____ 3. _____



檀園金弘道の風俗図帖

20. 図帖から絵画を選んで次の2つの質問に答えましょう。



① 絵の中に人が何人いますか

② 絵の題名は何ですか

例) 7人の演奏者と踊る童



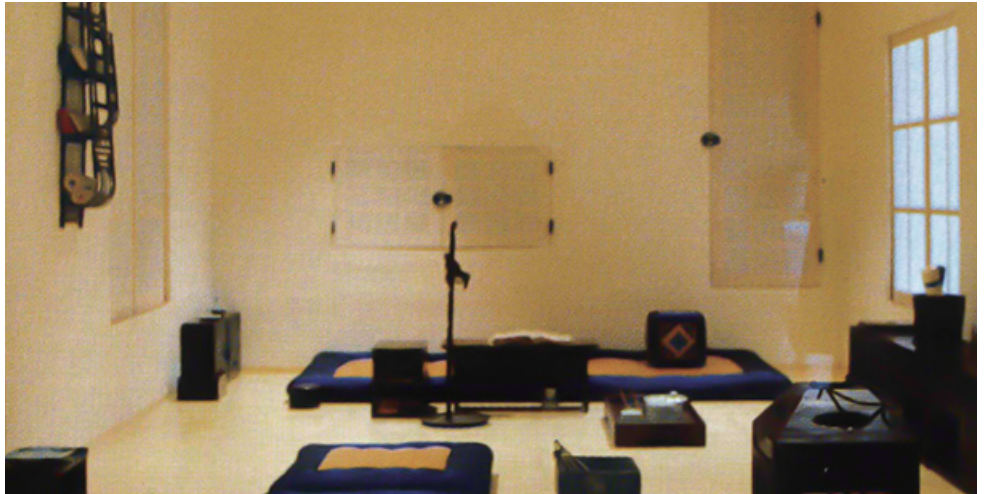
21. これらのアイテムで書生の部屋に無いものはどれでしょう。

① 読書机

② 本

③ 筆

④ 鏡



22. これら2つの国宝を見て次の質問に答えましょう。

① 太陽と月の飾りがついた冠をかぶっているのはどちらですか
国宝 番号_____

② 上半身に衣服をまとっていない像はどちらですか
国宝 番号_____



国宝 番号78



国宝 番号83

舍利箱

23. 精巧な飾りがついた収納箱は「舍利箱」と呼ばれます。この箱には何を入れたのでしょうか。

- ① 火葬した僧侶の遺体から 取った小さな結晶
- ② 仏經典 ③ 仏画 ④ 装身具



青磁陰刻蓮花唐草紋梅瓶

24. 美しい青磁をじっくり眺め、そこにあるさまざまな色すべてに丸印をつけましょう。



青	紫
赤	黒
橙色	ターコイズ
黄色	緑
灰色	白
桃色	

25. この工芸品は何のために使われたのでしょうか。

- ① 水や酒を入れる携帯用の瓶
- ② 香水を入れる瓶
- ③ 墨を擦るための水を入れる容器
- ④ 花をいけるための花瓶



26. この磁器の飾りは次の植物のどれでしょう。
2つ選んでください。

- ① 梅
- ② 蘭
- ③ 菊
- ④ 竹

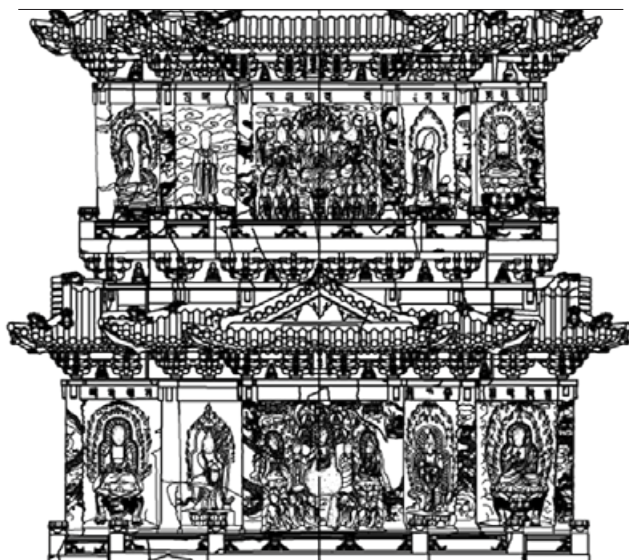


十階石塔



27. この石塔の内部には、碑銘があります。
何についての碑銘でしょうか。

- ① 仏教
- ② 道教
- ③ ユダヤ教
- ④ キリスト教



普信閣鐘

28. 普信閣鐘の主な目的は_____でした。



- ① 敵の攻撃を知らせる警報
- ② 国王の日々の散歩を伝える
- ③ 城の開門と閉門の時刻を告げる
- ④ 仏教寺院で祈りの時刻を告げる



三階石塔

29. 石塔を見て写真の各部と正しい名前をあわせましょう。

冠石 ①

柱 ②

台座 ③

④

⑤

⑥



山清郡梅村里の 離散式ドルメン遺跡

30. このドルメン遺跡の下には何があるのでしょうか。

① 井戸

② トンネル

③ 貯蔵庫

④ 墓石



解答と説明

1. 手斧、旧石器時代

この手斧は、京畿道漣川郡全谷里の旧石器時代の場所から出土しました。尖った刃先が付いた手斧は、人間が道具を作り始める、100万年後まで現れませんでした。手斧は人類の進化における重要な産物です。それは人類が自由に立ち上がって考えることを始めたときに作られたものだからです。 **正解-1**

2. 櫛目文土器、新石器時代

この土器は紀元前6000年以前に朝鮮半島に最初に現れました。新石器時代の明確な証拠を示しています。土器の全体を覆っている「線と点」の幾何学模様は、この時代の美的な資質を特徴づけています。この図柄や模様を土器につけるために特殊な道具が作られました。この破片は道具を作る技術、例えば石や骨を希望する形に切断し、部品や破片全体を研磨する技術の進歩も示しています。道具の進歩により、食物を探して貯蔵する方法も向上しました。 **正解-1**

3. 農耕紋青銅器、青銅器時代/古朝鮮時代

この工芸品の右前面には、土地を掘り返す人やくわを持っている人が彫られています。左側には、何かを瓶に入れている人がいます。反対側には2本の枝がある木が描かれ、2羽の鳥がとまっています。この遺物は青銅時代における農耕生活の詳細なイメージをもたらしてくれます。そして当時の絵のレベルも示唆しています。 **正解-3**

4. 鴨形土器、扶余/三韓時代

この容器は、祖先を祀る儀式や慰霊式で使用する液体を入れるために使用されました。歴史的な記録によれば、鳥は魂を来世に運ぶと信じられていました。この土器は亡くなった人の魂を天国へ運ぶ手段を象徴しています。 **正解-3**

5. 騎馬人物図壁画、高句麗時代

高句麗の墓壁画は、韓国人の文化遺産として世界的に広く認められています。墓の内部は絵画で装飾され、その多くは4世紀以降に建てられました。当時、高句麗は領土を拡大する過程でさまざまな外国文化に触れていました。壁画のモチーフは、墓が建てられた時の有益な手がかりを与えてくれます。 **正解-4**

6. 百濟金銅大香炉、百濟時代

この香炉は、脚部、本体、縁でできていて、宮中の儀式で使用されました。この香炉は最高の品質を誇る傑作であり、

力強い竜、蓮のつぼみ、魅惑的な景色、楽器を演奏する神々しい生き物たちが描かれています。縁の上部には孤高の不死鳥がとまっています。 **正解-2**

7. 鉄製よろいとかぶと、伽耶時代

この鎧は、慶尙北道の高霊から出土しました。長い鉄製の板が爪で取り付けられています。この種の鎧は、他の地方でも発見されています。三国時代ではごく一般的なものでした。かぶとの中ほどは、戦士の頭部を保護しやすいように角度がついています。かぶとの下部には、首の部分を保護するために3枚の鉄板がついています。伽耶では、鎧は実用的な機能だけでなく、力の象徴でもありました。

正解 - 画像を参照してください



8. 新羅金腰帶、新羅時代

この金腰帶は、装飾額やさまざまな装飾をあしらったペンダントでできています。元々は皮革の裏打ちがありました。たいていの腰帶には10個程度のペンダントがあり、ペンダントには小さなヒスイ、薄い金の板、小さな短剣、魚、針箱、白い石のような飾りが付いています。これらの飾りは、一般に北アジアのノマドが腰帶につけて運んだものと推測されています。新羅の文化における北アジアの独特な生活要素を示しています。 **正解-2**

9. 碑文付きサイコロ、統一新羅時代

このさいころは、統一新羅時代に好機な人々が遊んだゲームで使用されました。14面の木製で、それぞれの面には対局者への罰が記載されています。このゲームの破片は、雁鴨池の王室行楽池から出土しました。この池は王子の宮殿に隣接して人工的に作られたもので、新羅の主王宮である月城の東にあります。 **正解-4**

10. 石製竜頭、渤海時代

渤海の建築物は、王宮、庁舎、家庭、寺院の遺産から調査することができます。これらの構造物は、都市を取り囲む城壁の内部と外部の両方にありました。この彫像「竜頭」は、城の外壁にある装飾や彫像にはめ込まれていました。

正解-1

11. ザクロ形硯滴、高麗時代

この水差しは、高麗の首都だった開京の上流社会の人々が使用したと推測されています。ざくろを抱えた猿の口から水が注がれました。 **正解-3**

12. 石棺、高麗時代

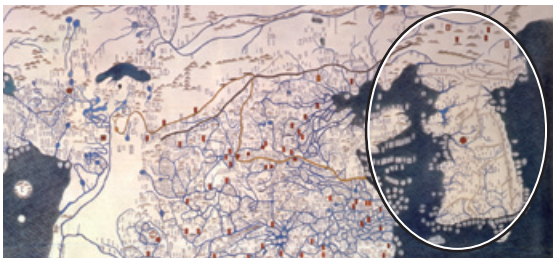
高麗時代の学者、許載の石棺です。当時の一般的な石棺は小型です。4方向の神々である亀、白虎、不死鳥、青い竜と、十二宮の動物が棺の外側に刻まれています。これらは幸運のシンボルです。 **正解-A-2,B-1,C-4,D-3**

13. 高麗時代の金属活字、高麗時代

この独特な高麗時代の金属活字は、漢字の「覆」を鋳造したものです。この遺物は、高麗の首都だった開城の墓から出土したと考えられています。活字の形は不規則で、側面の長さも対称ではありません。活字の背面は、楕円形の刻み目があり、銅の使用量を減らす狙いを示しています。鋳造技術は、後に朝鮮時代に開発された技術ほど洗練されていませんが、高麗時代の技量を示す、韓国の印刷技術の歴史における特筆すべきものです。高麗時代の別の金属活字が1つだけ現存しています。これは北朝鮮の開城に保管されています。 **正解-1**

14. 古代都城統合地図、朝鮮時代

古地図では、韓国は隣国と比べて通常大きく表示されていました。1402年に作成された「古代都城統合地図」がその典型です。こうした流れは、韓国の人々の自国への大きな誇りに由来しています。この地図は、アラビア、ヨーロッパ、アフリカが表示されているという点で特筆に値します。これらは当時の韓国人が知っていた大陸のみです。中国と韓国は、いずれも特に詳細に表示されています。 **正解-画像を参照してください**



15. 聖学十図、朝鮮時代

16世紀において、新儒教文学者たちは学校や政治団体を設立しました。彼らは首都の官僚機構を支配し、国王は新儒教を学んで国民と国家を支配すべきだという理論を打ち立てました。この方策は、派閥政治の理論的基礎となりました。 **正解-3**

16. 号牌、朝鮮時代

朝鮮時代には、16歳以上のすべての男子は号牌を携帯するよう求められました。この号牌には氏名、誕生日、号牌作成日、号牌を発行した機関が表示されてい

ました。号牌は、階級や職業に従って、さまざまな材料で作られていました。例えば、1677年当時、2等級以上の役人の号牌は象牙でできていて、3等級以下の役人の号牌は牛の角、一般人の号牌は木製でした。号牌を受け取ると、調査票と兵役に登録することも求められました。こうして軍隊と市民としての義務を負うようになります。多くの一般人達はこうした義務を望まなかったため、自分の号牌を携帯しようとはしませんでした。そのため、政府は号牌の偽造を取り締まる法律や規則を制定しました。 **正解-2**

17. 大東輿地図、朝鮮時代

菩提樹で作られた大東輿地図の木版画は、1861年に金正浩が刷りました。その後、数回にわたり修正されました。金正浩(1804年頃から1866年頃)が作成した大東輿地図は、後期朝鮮時代の偉大な地図の一つです。この地図では、国の領土はおよそ南北120里にわたり22に区分され、それぞれの区画は折りたたむと一冊になるようにデザインされていました。 **正解-22、1**

18. 大韓国璽（勅命之宝）、朝鮮時代

高宗は国王の座についたとき、国名を「大韓帝国」と宣言しました。帝国の新たな名声を反映するため、組織を再編し、公式な立場の名称を変更しました。帝国の新たな威厳に合わせるために国璽でさえ変更されました。 **正解-2**

19. 秋史金正喜作「默笑居士自讃」、朝鮮時代

この書の作品では、金正喜は默笑居士(沈黙と笑いの隠遁者)をたえています。これは儀礼的な名称の一つとしても知られています。この意味は次のようなものです。「沈黙が正しい時は沈黙し、笑うことが正しい時は笑いなさい。これは「中庸」に通じるものです。」筆跡は、おもしろいゴツゴツした感じの一風変わった特徴を持っています。 **正解-印、印の印象の書物、硯**

20. 檀園金弘道の風俗図帖、朝鮮時代

絵画分野の作品、金弘道(1745年-1806年)はさまざまな階層の庶民を見つめ、特徴的なユーモアを交えてその人たちの人生の場面を解釈しなめました。この独特な作品は、伝統的な韓国楽器、つまり太鼓、砂時計型の太鼓、竹笛、大型の韓国横竹笛、奚琴の奏でる音楽に合わせて踊る少年の陽気な動きで作られる円形の構図を特徴としています。 **解答はさまざまです。**

21. 舍廊房、朝鮮時代

朝鮮時代には、男女の役割や身分は新儒教の影響で厳格に区分されていました。家庭の中でさえ、男女の居場所は区分され、男性の主人の居場所である舍廊房は女性の主人の居場所アンバングと切り離されていました。舍廊房は単なる屋敷ではなく、学者にとって大変重要な場所でした。 **正解-4**

22. 半跏思惟像、三国時代

国宝第78号、太陽と月の飾りのついた高さのある王冠をかぶった彫像この種の王冠は、サーサーン朝ペルシアに由来します。不思議な微笑、自然な素振り、近世のとれた体の各部分、衣服のリズミカルな表現、腰帯を特徴としています。この半跏思惟像は、国宝第83号の半跏思惟像とは非常に異なる彫刻様式を表しています。どちらの彫像も、片脚をもう一方の脚の上で交差し、まるで物思いに沈んでいるかのように指を頬に当てています。この特徴的なポーズは、人々の人生を熟考するときの佛陀の姿勢に由来しています。国宝第83号は、「三山王冠」または「蓮王冠」と呼ばれる平らな王冠をかぶった姿が描かれています。むき出しの胴体には簡素な首飾りをつけています。この彫像は、日本の京都にある広隆寺の木製半跏思惟像と非常によく似ています。この寺は新羅の僧侶が建立したと信じられています。こうしたつながりのため、この彫像は新羅時代に作られたと信じる人もいます。しかし、均整のとれた形と優雅で洗練された職人技は百濟時代よりもいっそう特徴的です。 正解-78、83

23. 舍利箱、統一新羅時代

感恩寺は、三つの王国を統合した亡父である文武王を思って682年に神文王が建立しました。現在では、東塔と西塔、そして寺院のあった場所だけが残っています。青銅製の舍利箱は、東塔と西塔の3階から発掘されました。いずれも「遺物(舍利)」の入った水晶瓶が収められています。水晶はしばしば仏教僧侶の遺体を火葬したときにみられるものです。東塔の舍利箱は、統一新羅時代の洗練された職人技を示す傑作です。

正解-1

24. 青磁陰刻蓮花唐草紋梅瓶、高麗時代

蓮の渦巻き模様の彫り物がある青磁、高麗。この青磁の花瓶は、典型的な韓国下絵の素晴らしい装飾彫物がある美しい青緑の釉薬がかかっています。肩から足元にかけての丸みを帯びた柔らかなラインは高麗青磁独自の曲線をうまく捉えています。胴全体に彫られた蓮とつるは、青緑の釉薬とともに衝撃的ともいえる美を創りだしています。 解答はさまざまです。

25. 硯滴、朝鮮時代

この容器は、丸みを帯びた平たい胴体に口が付いているので「亀形」と呼ばれます。朝鮮時代に水や酒を携帯するために使われたフラスコ瓶です。日常生活では陶器が広く使われていたので、粉青沙器や白磁は珍しいものでした。容器の上面には、白い土の厚い層の上にボタンの模様が鮮やかに描かれています。模様は、非常に大胆で、白土の細部や全体的な技術は完璧です。ボタンの模様の外側を最初に彫ってから鉄茶色の釉薬が塗布されています。これによりボタンがいっそう際立って見えます。 正解-1

26. 白磁褐色釉下彩梅竹紋壺、朝鮮時代

純粹さと節度の精神が染みこんだ白磁の花瓶です。朝鮮の宮中や新儒教を信奉する貴族たちに愛されました。この花瓶の表面は梅と竹を描くキャンバスになっています。際立ったデザイン技法から、宮廷の絵師が創作したことが伺えます。 正解-1、4

27. 十階石塔、高麗時代

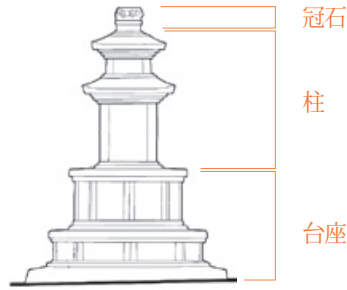
この十階石塔は大理石でできています。高麗時代の1348年に作られました。土台には中国の古い物語「西遊記」の物語が刻まれ、ライオン、蓮の花、苦行やその他の彫刻があります。全部で、仏教儀式の16場面が描かれています。様式は木造建築の様式を反映し、当時の仏教の教義を適切に記しています。 正解-1

28. 普信閣鐘、朝鮮時代

この青銅製の鐘は、世祖14年(1468年)にソウルで圓覚寺(現在のタブコル公園)のために鑄造されました。16世紀に僧院が閉じられたとき、光海君11年(1619年)に普信閣展示館に最終的に設置されるまで鐘は何度も移動されました。鐘は城の開閉を知らせるために毎日午前4時(罷漏)に33回、午後10時(人定)に28回撞かれました。 正解-3

29. 三階石塔、統一新羅時代

これら2つの石塔は、もともと葛項寺の中庭の東側と西側にありました。統一新羅時代に慣例として仏教建造物の本堂の前に2つの石塔として建てられました。東側の石塔の碑文には、それらが景德王17年(758年)に建てられたと記されています。 正解-画像を参照してください



30. 山清郡梅村里の離散式ドルメン遺跡、青銅時代

この遺跡のドルメン遺跡では、円形ドルメン (1、3、5番)にだけ埋葬石室があります。石室のない楕円形のドルメン遺跡は葬式に関連する祭壇であると考えられています。ドルメン遺跡第7号は円形ですが石室がありません。中程には、一枚岩と似た縦置き of 石があり、道しるべの役目を果たしています。多くのドルメン遺跡は石室の上に大きな冠石がありますが、この遺跡は南部地域でよく見られる「離散式ドルメン遺跡」の特徴を備えています。離散式ドルメン遺跡では、石室の周りに石が置かれ、全体が円形または楕円形を構成しています。これらのドルメン遺跡は紀元前5世紀および4世紀までさかのぼります。 正解-4

みなさんへのお願い

博物館では、
作品とお話しながらゆっくり歩きましょう。
目と心で作品を鑑賞しましょう。
静かな声で作品について話しましょう。
観覧中には、携帯も休ませてくださいね。
飲食は、観覧の前後に決められた場所で食べましょう。
ゴミは、ゴミ箱に捨てましょう。
作品の写真は、三脚臺やフラッシュなしで撮りましょう。



NATIONAL MUSEUM
OF KOREA

Copyright© 2011 by The National Museum of Korea

本印刷物は、著作権法により保護される著作物であり、無断な転載や複製が固く禁じられています。
本内容における全部または一部のご利用の際は、必ず国立中央博物館の書面上での同意が必要となりますので予めご了承願います。
www.museum.go.kr

企画・開発：教育課
発行人：金英那
発行：国立中央博物館
発行日：2011年9月
編集・印刷：ポピン